

## 平成22年度 第113回 教育研究審議会議事要録

**日時** 平成22年2月16日(火) 13:30~15:55  
**場所** 北方キャンパス本館 E701 会議室  
**出席者** 矢田学長、近藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、伊藤外国語学部長、白石経済学部長、松尾文学部長、山本法学部長、伊野地域創生学群長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、晴山都市政策研究所長、田部井学生部長、田村(慶)学術情報総合センター長、木原国際教育交流センター長、田村(大)入試広報センター長、隈本学術情報総合センター副センター長、上江洲地域貢献室副室長

**配布資料**

- 1-1 教員採用選考報告書(基盤教育センター)
- 1-2 教員採用選考報告書(地域共生教育センター設置準備室)
- 2 特任教員・特任研究員等の選考(マネジメント研究科、地域共生教育センター準備室、国際環境工学部)
- 3 昇任選考委員会の設置について
- 4-1 都市政策研究所長及びキャリアセンター長の選考について
- 4-2 辞任願
- 5 地域共生教育センターの設置について
- 6 各種委員会等の委員選出について
- 7 平成21年度後期学友会交渉申入書回答案
- 8-1 平成21年度実施 大学機関別認証評価 評価結果案
- 8-2 平成21年度実施 選択的評価事項に係る評価 評価結果案
- 8-3 選択的評価事項Bに係る評価結果について
- 8-4 平成21年度実施 認証評価結果案への意見申立について
- 9 学部規程等の改正について
- 10 平成21年度学生支援のための教職員研修会
- 11 学部生による大学院科目早期履修制度について
- 12 平成21年度教員評価制度の改正について
- 13 自然災害等に伴う休講措置について(変更案)
- 14 平成22年度北九州市立大学一般選拔出願状況
- 15 人権研修会の実施について
- 16 教員海外出張・研修報告書

### 第1号 教員の採用について

\* 資料1-1のとおり、基盤教育センターの情報学担当の教員採用人事について、選考委員会から採用候補者の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

○ 採用候補者の任期は、前任者の残任期間である平成25年3月31日までの3年間である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

\* 資料1-2のとおり、地域共生教育センターに所属する地域創生学群専任教員で、同センターの運営業務と社会福祉士国家試験受験資格取得関連科目等を担当する教員の採用人事について、選考委員会から採用候補者(坂本 毅啓氏)の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第2号 特任教員等の選考について

\* 資料2のとおり、マネジメント研究科のみなし専任教員3名と特任教員16名、地域共生教育センターの特任教員2名及び国際環境工学部の特任研究員1名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第3号 昇任選考委員会の設置について

\* 資料3のとおり、教授・准教授の昇任候補者及び昇任選考委員会の設置について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

## 第4号 都市政策研究所長及びキャリアセンター長の選考について

\* 資料4-1・4-2のとおり、都市政策研究所長とキャリアセンター長の選考についてそれぞれ提案。

○ 都市政策研究所長、キャリアセンター長の晴山英夫教授から、当該職について平成22年3月31日をもって辞任したいとの辞任願いが提出された。

○ これを受け、都市政策研究所長については古賀哲矢教授、キャリアセンター長については中野 博文副学長を、平成22年4月1日付で選考することとしたい。

後任者の任期は、いずれも規程に基づき前任者の残任期間(平成23年3月31日まで)となる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第5号 地域共生教育センターの設置について

\* 資料5のとおり、地域共生教育センターの設置と設置に係る学則の改正、同センター規程の制定、その他関係規程の改正について提案。あわせて、同センター規程に基づくセンター会議の構成員及びセンター長の選考について提案。

○ 地域社会での活動を通じて次世代を担う人材を育成するとともに、本学の地域貢献活動の一翼を担うことを目的に、平成22年4月1日、地域共生教育センターを本学の附属施設として設置することを提案する。同センターの運営にあたっては、審議機関である「地域共生教育センター会議」を設置し、その下にセンターの運営をサポートする学生で構成する「センター運営学生会議」を設置することとしている。

○ センター長については、平成22年4月1日付で伊野 憲治教授を選考したい。任期は学長の任期にあわせ1年(平成23年3月31日まで)となる。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第6号 各種委員会等の委員の選出について

\* 資料6のとおり、平成22年度の学長指名による各種委員会等の委員長及び委員の選出について提案。

○ 平成22年度の各学部長等からの推薦により選出される委員については、各部局において人選を行い3月16日(火)までに推薦いただきたい。3月23日(火)の教育研究審議会に提案することとしている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第7号 平成21年度後期学友会交渉申入書回答(案)について

\* 資料7のとおり、平成21年度後期学友会交渉申入れに対する回答案について提案。

- 回答案について、各学部等から修正意見があれば2月27日までに事務局に提出いただきたい。3月2日(火)の教育研究審議会に最終回答案を提案する。
- 特別講師を招いた講演会を欠席した学生に対し、成績評価への影響がある場合は、学生が他の講義の重複によって出席できない場合があるのでレポートを課す等の配慮をしてほしいとの要求があっている。講演会は、講師の都合もあり、必ずしも学生の都合のよい時間帯に開催できない。統一的にレポート提出を出席の替わりと認めると、講演会出席者が減ることが危惧されないか。
- 他の講義等との重複により、やむを得ず講演会を欠席する学生に対して、学生間の公平性の観点からの配慮を求める趣旨の要求である。レポート提出等の判断は各教員の裁量であると認識している。

【議長】各学部等からの意見を集約し、3月2日の教育研究審議会で最終的にとりまとめることでよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第8号 認証評価結果案への対応について

\* 資料8-1~8-4のとおり、認証評価結果(案)への対応について提案。

- 大学評価・学位授与機構から平成21年度実施の認証評価結果(案)が示された。機関別評価は「関係法令に適合し、学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている」、選択的評価事項Bは「目的の達成状況が非常に優れている(S評価)」とされている。
- これら評価結果(案)に対して意見申立てがある場合、2月25日までに「意見申立書」を提出することとなっている。教育研究審議会委員等には事前に評価結果(案)を渡し意見を伺い、3件の確認事項、意見があった。これらについては確認事項は確認し、また、意見についてはすでに十分に反映されているものとして、「意見なし」と回答したい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 第9号 学部規程等の改正について

\* 資料9のとおり、学部規程等(学部規程、教職課程履修規程、研究科規程)の改正について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

## 報告

- ① 平成21年度学生支援のための教職員研修会の実施について、資料10のとおり報告があった。
- ② 学部生による大学院科目早期履修制度について、資料11のとおり報告があった。
- ③ 平成21年度教員評価制度の改正について、資料12のとおり報告があった。
- ④ 自然災害等に伴う休講措置について、資料13のとおり報告があった。
- ⑤ 平成22年度一般選拔出願状況について、資料14のとおり報告があった。
- ⑥ 人権研修会の実施について、資料15のとおり報告があった。
- ⑦ 教員の海外出張・研修について、資料16のとおり報告があった。
- ⑧ 次回の審議会を3月2日(火)に開催する予定である旨、報告があった。